

メディア活用の先行事例や効果を知るには、どうしたらよいでしょうか。

先行事例を探してみましょう

保育でのメディア活用を考えるとき、まず先行事例にはどのようなものがあるのかを調べてみましょう。自己流でメディア活用をはじめるとしても、効果的なメディア活用とはどのようなものかを、まず知ることが大切です。

しかし、保育でのメディア活用をまとめた研究紀要や実践例は数多くありません。例えば、NHK教育番組の利用であれば『放送教育ネットワーク』の Web サイトを閲覧して、先行事例は全国放送教育研究会連盟の事務局に問い合わせる方法があります。

保育でのコンピュータ活用はインターネットの検索エンジンで「保育 コンピュータ」で検索しても、件数が多くて求めているものがなかなかヒットしません。日本アイ・ビー・エム（株）の社会貢献『KidSmart(幼児教育支援)プログラム』では数多くの実践例が蓄積されています。ある程度、まとまった隣接する幼稚園や保育所でメディア活用する場合は、実際にどのような保育実践を互いに行っているかを知ることからはじめましょう。

研究部会を作りましょう

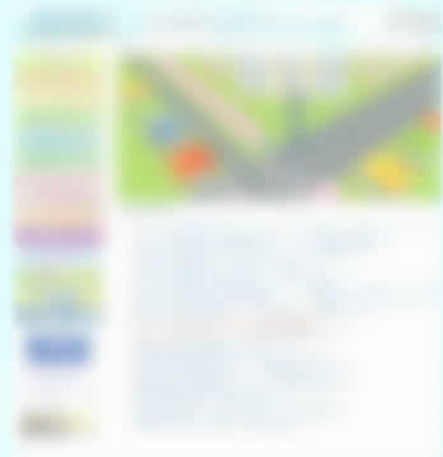
研究部会では常に相談できる保育者が近くに居ますので実践をする中で保育でのメディア活用の効果の精度を上げていけば良いでしょう。

兵庫県神戸市立の幼稚園では、教育メディア教育部を立ち上げ多数の保育者が所属しています。部会では、夏休みなどの長期休暇を利用してWeb絵本などを作成しています。

結果、保育者それぞれの情報スキルが向上するとともに、情報スキルなどの技術を共有、伝授する場があることで、神戸市立幼稚園全体の質が向上します。

研究指定を受けてみましょう

保育でのメディア活用に関する1年間や2年間の研究指定を受けるのも良いでしょう。多くの園では、毎年何かのテーマで研究を続けています。そのテーマを保育でのメディア活用にしてみたいかでしょうか。研究指定を受けると、紀要として実践をまとめることになります。園全体の取り組みになりますが、保育でのメディア活用の効果は実感できます。



各園が興味のある教育番組を探す：
NHK放送教育ネットワークホームページ